

平成 30 年度 第 1 回 苫小牧市航空機騒音対策協議会

日 時 平成 30 年 4 月 16 日 (月)
午後 6 時 30 分
場 所 リサイクルプラザ苫小牧
2 階 会議室

次 第

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 市長挨拶
- 4 議 題

(1) 報告事項

ア 米軍再編に伴う米軍機訓練移転について

- ①「米軍再編に伴う米軍機訓練移転」に関する主な経過について 【資料 1】
- ②米軍再編に係る三沢飛行場から千歳基地への訓練移転について 【資料 2～7】
- ③米軍再編に係る各基地の訓練移転経過について 【資料 8】
- ④平成 30 年度における米軍再編に係る訓練移転について 【資料 9】

イ 平成 29 年度航空機騒音測定結果について 【資料 10】

ウ 平成 29 年度空港融雪剤に係る水質測定結果について 【資料 11】

エ 北海道防衛局関係の助成事業実施状況について 【資料 12】

オ 千歳基地所属 B-747 の部品の脱落紛失について 【資料 13】

カ 平成 29 年度再編関連訓練移転等交付金事業結果等について 【資料 14】

キ 北海道における空港経営改革について 【資料 15】

(2) 協議事項

ア 平成 30 年度要望活動(案)について 【資料 16】

「米軍再編に伴う米軍機訓練移転」に関する主な経過

※平成 29 年度第 2 回苫小牧市航空機騒音対策協議会（平成 29 年 11 月 14 日）以降の経過

平成 30 年 1 月 12 日	米軍再編に係る嘉手納飛行場から新田原基地への訓練移転に関する訓練計画概要について（平成 30 年 1 月 22 日中止通知）
	米軍再編に係る三沢飛行場から百里基地への訓練移転に関する訓練計画概要について（平成 30 年 1 月 22 日中止通知）
平成 30 年 2 月 2 日	米軍再編に係る嘉手納飛行場及び岩国飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について
	米軍再編に係る三沢飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について
平成 30 年 3 月 16 日	平成 30 年度における米軍再編に係る訓練移転について【年度計画】
平成 30 年 3 月 26 日	米軍再編に係る岩国飛行場から百里基地への訓練移転に関する訓練計画概要について
平成 30 年 4 月 2 日	「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」開催（北海道防衛局）
	「千歳基地における米軍再編に係る訓練移転（共同訓練）について」（概略通知）
	北海道の連絡会議としての要請及び千歳市・苫小牧市からの個別要望
	「第 25 回 苫小牧市在日米軍再編問題対策会議」開催
平成 30 年 4 月 3 日	商工会議所、町内連合会、警察署、医師会他関係機関へ協力要請
平成 30 年 4 月 13 日	「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」開催（北海道防衛局）
	「米軍再編に係る三沢飛行場から千歳基地への訓練移転に関する訓練計画概要について」（詳細通知）
	北海道の連絡会議としての要請及び千歳市・苫小牧市からの個別要望及び質問
	「苫小牧市在日米軍再編問題対策会議」部員へ訓練計画概要を周知
	商工会議所、町内会連合会、警察署、医師会他関係機関へ訓練計画概要を周知

平成 3 0 年 4 月 2 日

北 海 道 防 衛 局

千歳基地における米軍再編に係る訓練移転(共同訓練)について

米軍再編に係る訓練移転について、現在、千歳基地において4月下旬に訓練を実施する方向で日米間で調整中です。

訓練移転の期日、参加部隊等の具体的な計画の概要については、決まり次第、お知らせします。

以 上

平成 30 年 4 月 2 日開催の「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」での要請・要望事項及び回答

●北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請

- ① 土曜日・日曜日及び早朝・深夜の訓練を実施しないことなど、これまでの両市との協議経過を踏まえ、協定の内容を確実に遵守すること。

また、米軍帰還に際しても、土曜日・日曜日及び早朝・深夜に飛行することのないよう配慮すること。

- ② 自衛隊が通常使用している訓練空域や飛行経路、飛行方法によること。

《回答》

①及び②については包括的に回答させていただきます。

千歳基地における訓練移転の実施に当たり、土日・祝日及び早朝・深夜における訓練や、訓練空域、飛行航路、飛行方法などについて、米軍機は、航空自衛隊と同様の態様となります。協定についても、平成 19 年 1 月 26 日に、千歳市及び苫小牧市と締結した「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する協定書」の内容を遵守するとともに、これまでの関係自治体との協議・確認経過を踏まえ、訓練移転を実施してまいります。

また、米軍帰還の際の深夜・早朝の飛行につきましては、米軍の運用上の理由により、事情やむをえず実施する場合がありますが、極力そのようなことが生じないよう米側にも求めてまいりたいと考えております。

- ③ 米軍人の外出時等の対応など本道滞在中における規律の維持に万全の対応を行うこと。

《回答》

米軍人の外出時等における局の対応については、前回と同様、必要に応じてサポート等を行い、トラブルの未然防止に努める考えです。

規律の維持についても、防衛省として平素から米側に対し、隊員の教育や綱紀粛正の徹底を図る等、様々なレベルから申し入れを行っており、改めて当局からも米軍に申し入れを行います。

- ④ 訓練期間中は、貴局において騒音測定を実施するとともに、できる限り早期に結果を公表すること。

《回答》

訓練期間中における騒音測定については、これまでと同様、実施し、騒音測定結果についても、速やかに公表したいと考えております。

⑤ 訓練の安全管理及び参加する戦闘機の整備・点検など安全確保に万全を期すこと。

《回答》

日米を問わず、訓練に参加する戦闘機については、平素より定期整備、飛行前・飛行後点検等を適正に実施しており十分な安全を確保していると承知しています。

当局としては、訓練移転の実施に際し、改めて航空機の更なる安全確保について、米側に求めてまいりたいと考えております。

⑥ 説明会や米軍ブリーフィング及び戦闘機見学会の開催など、訓練に関する情報を住民、自治体、報道機関に詳細に提供すること。

《回答》

現地説明会については、本日のご要望を踏まえ、実施する方向で検討したいと考えております。

米側によるブリーフィングの実施及び戦闘機の見学については、米側へしかるべく伝えたいと考えております。

また、関係自治体や報道機関等への情報提供については、可能な限り対応したいと考えています。

⑦ 訓練終了後の「検証」は必ず行うこと。

《回答》

訓練終了後において、訓練の状況及び騒音測定結果についての「検証」につきましては、これまでと同様、可能な限り対応してまいりたいと考えております。

●苦小牧市の個別要望

① 戦闘機やヘリコプター等の事故が頻発していることから、機体点検等を徹底し、安全確保に努めるとともに、事故の原因及び今後の対策について速やかに情報提供を行うこと。

(特に、直近の米軍機事案であり、航空機訓練移転元の一つでもある三沢基地所属F-16の燃料タンク投棄について)

《回答》

米軍機の飛行に際しては、安全の確保が大前提であり、引続き米側に対し、安全面に最大限の配慮を払うとともに、地域住民に与える影響を最小限にとどめるよう求めています。

なお、他基地での訓練移転において米軍戦闘機や輸送機の事故が発生した場合には、その原因及び今後の対応について情報が得られ次第、苦小牧市を含む関係自治体に提供できるよう努力してまいりたい。

② これまで実施された訓練移転によって、沖縄の負担がどの程度軽減されたのか、目に見える形で検証すること。

《回答》

米軍再編に係る訓練移転については、嘉手納飛行場に所在する米軍航空機について、同飛行場周辺の騒音軽減を図るため、本土の関係自治体の皆様の御理解と御協力を得て、平成19年から本土への訓練移転を開始しました。また、平成23年からグアム等への訓練移転、平成26年6月からは三沢対地射爆撃場を使用した空対地射爆撃訓練をそれぞれ実施しているところです。

これまで千歳、三沢、百里、小松、築城及び新田原の自衛隊施設において、これまで国内で48回、グアム等で36回となり合計で84回実施しております。

これらの訓練移転により、本来であれば嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練の一部が本土又はグアム等に移転されることから、同飛行場周辺の住民に対する騒音の影響が一定程度軽減されているものと考えています。

なお、一例を申し上げますと、グアム等への訓練移転（国内除く）の実施期間中における嘉手納飛行場での騒音値等を比較したところ、

(1) 嘉手納飛行場内の滑走路端の平均WECPNL値※

(滑走路東側)

平成22年度：96.6W

グアム等への訓練移転の実施期間中 (平成23年度～平成29年5月末)：92.5W

(滑走路西側)

平成22年度：93.0W

グアム等への訓練移転の実施期間中 (平成23年度～平成29年5月末)：89.7W

(2) 嘉手納飛行場周辺において目視により確認した1日当たりの平均離着陸等回数

平成22年度：123回

グアム等への訓練移転の実施期間中 (平成23年度～平成29年5月末)：107回

となっています。当局としては今後ともどのような形で関係自治体に情報提供ができるか、本省とも相談しながら検討してまいります。

(お知らせ)

平成30年4月13日
防 衛 省

米軍再編に係る三沢飛行場から千歳基地への訓練移転に関する訓練
計画概要について

米軍再編に係る三沢飛行場から千歳基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は86回目（国内50回、グアム等36回）となり、国内への訓練移転は、平成18年5月の再編実施のための日米のロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するために行われるものです。

- 期 間：平成30年4月23日（月）～27日（金）
- 参 加 部 隊：〔米軍〕
 - 第35戦闘航空団（三沢）
 - 〔航空自衛隊〕
 - 第2航空団（千歳）、北部航空警戒管制団（三沢）
- 使 用 基 地：千歳基地
- 演 練 項 目：戦闘機戦闘訓練等
- 使用訓練空域：北海道西方空域、三沢東方空域
- 参 加 規 模：タイプⅡ
 - 〔米軍〕
 - F-16×6機程度、人員100名程度
 - ※人員、物資輸送のため輸送機が飛来する予定
 - 〔航空自衛隊〕
 - F-15×4機程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

平成 30 年 4 月 13 日開催の「米軍再編に係る千歳基地への訓練
移転に関する連絡協議会」での要請・要望事項及び回答

●北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請

連絡会議として、重ねてのお願いとなるが、安全確保や情報公開など、先の要請事項について、再度お願いする。

特に本年 2 月の青森県における、燃料タンク投棄事案と同機種の F-16 が 6 機参加するとのことであり、訓練の安全管理及び参加する戦闘機の整備点検など、安全確保には、万全を期していただきたい。

《回答》

現地説明会の実施につきましては、先日のご要請を踏まえ、4 月 23 日（月）に実施することとしており、実施のご案内を担当者からご連絡させていただきます。

米側によるブリーフィングの実施及び戦闘機の見学につきましては、連絡会議からのご要望を米側へ伝えたところ、米側から実施可能との意向が示されました。

時間等については現在調整中であり、決まり次第お知らせいたします。

続きまして、本日の連絡協議会を代表として北海道からのご要請のありました 7 項目のうち、7 項目についての再度の要請につきましては、先般（4 月 2 日（月））の連絡協議会において、お答えさせていただきましたとおりです。

繰り返しになりますが、訓練移転の協定を遵守するとともに、航空機の更なる安全確保及び米軍人の規律の保持について、改めて当局から米軍に申し入れを行うこと、米軍と調整し可能な限りの情報提供に努めるなど、これまでと同様、周辺住民の安心・安全のために最大限努力し、万全の体制で臨みたいと考えております。

●苫小牧市の個別要望

① 協定等の遵守のほか、機体点検の徹底、訓練の安全管理、米軍人の規律維持などについて、市民の安全・安心のため、万全の体制で訓練を行うよう重ねてお願いしたい。

《回答》

連絡会議としての要請にもございましたが、訓練の安全に関しては、日米を問わず、訓練に参加する戦闘機について、平素より定期整備、飛行前・飛行後点検等を適正に実施しており十分な安全を確保していると承知しています。

当局としては、訓練移転の実施に際し、改めて航空機の更なる安全確保について、米側に求めてまいりたいと考えております。

また、規律の維持についても、防衛省として平素から米側に対し、隊員の教育や綱紀粛正の徹底を図る等、様々なレベルから申し入れを行っており、改めて当局からも米軍に申し入れを行います。

② 米軍機における展開及び撤収の日程について教えていただきたい。

《回答》

訓練に参加する F-16 は、4 月 23 日（月）に千歳基地に展開し、27 日（金）に撤収する予定であると聞いています。

③ 4 月 2 日連絡協議会でも、個別要望としてお願いしていたが、今ほどの説明では、三沢基地 F-16 が訓練に参加いたします。2 月には、燃料タンク投棄事案を起こしていることから、安全確保に最大限配慮いただくとともに、原因や今後の対策などについて、情報提供いただきたい。

《回答》

本年 2 月 20 日に米空軍三沢飛行場所属の F-16 戦闘機が、離陸直後、エンジンからの出火により、燃料タンク 2 本を同基地北側に所在する小川原湖に投棄したという事案が発生したところです。

本件事故発生直ちに、米側に対し、本件事故の原因究明及び再発防止並びに安全管理の徹底について申し入れを行ったところです。

これに対し、米側からは、本件事故は当該機固有の原因によるものであり、他の F-16 に影響を与えるものではないこと、及び飛行前の手直しをのっとり、全ての機体の点検が確実に行われていることについて説明を受けたところです。

米軍機の飛行に際しては、安全の確保が大前提であり、引き続き米側に対し、安全面に最大限の配慮を払うとともに、地域住民に与える影響を最小限にとどめるよう求めている考えです。

なお、本件事故を受け、防衛省としては、事故翌日 21 日から、地元漁業関係者や青森県等のご協力を得て、国土交通省東北地方整備局及び米空軍三沢基地と連携し、小川原湖の水質・湖底土・生物調査を実施したところです。

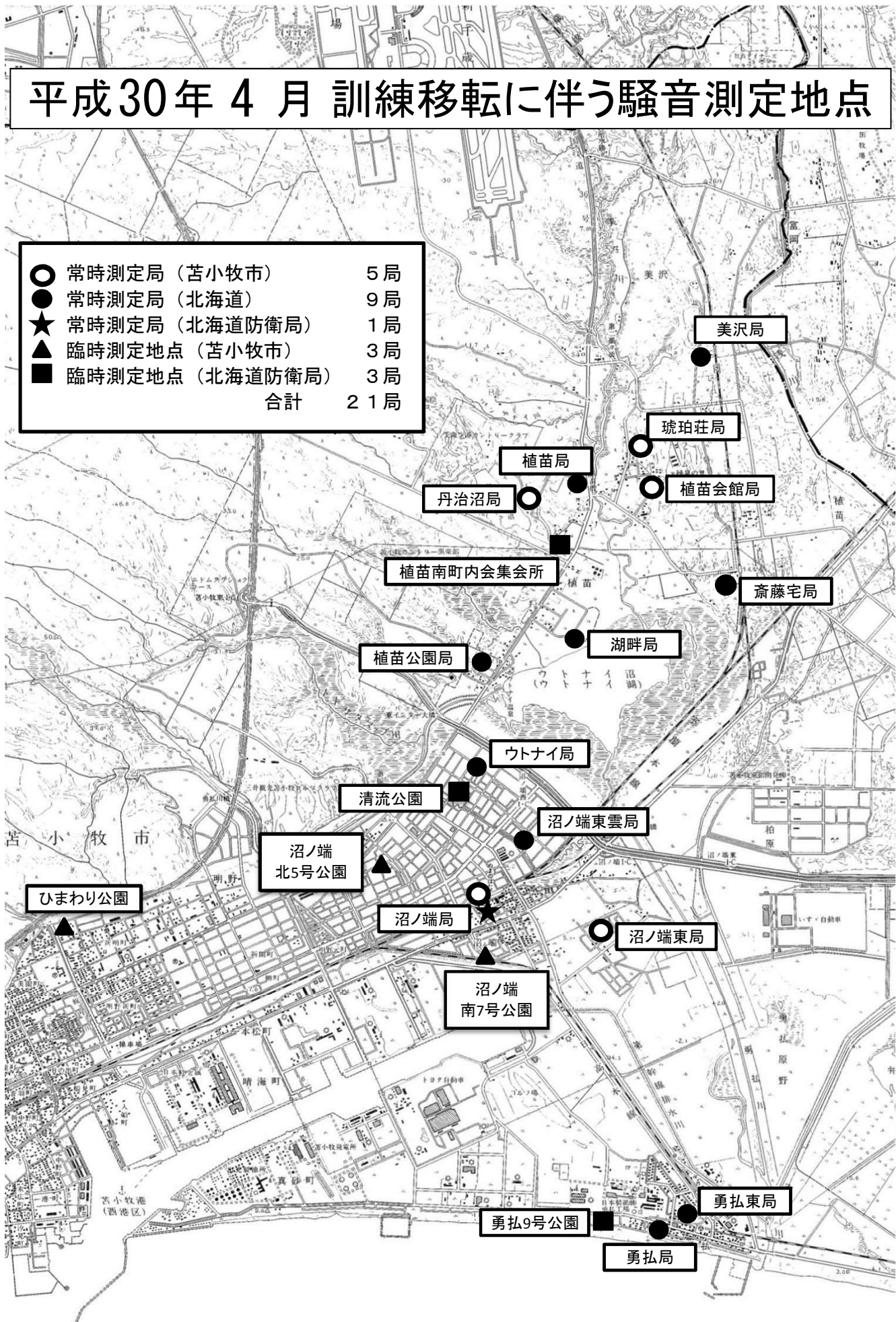
その結果、航空機燃料による特段の異常は認められず、水質及び生物の安全性に問題がないことが確認されました。この結果については、3 月 20 日に関係自治体等に情報提供するとともに、安全宣言をしたところです。

小川原湖漁業協同組合においては、この安全宣言を受け、3 月 22 日から漁を再開されたと承知しております。

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転対応について

	訓練開始前	訓練期間中	
通知	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会 (概略通知) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会 (詳細通知) </div>		
市民周知	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【概略通知について】 ○市長記者会見 ○市ホームページ掲載 ○市役所だより掲載(道新・苫民) ○フェイスブック掲載 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【詳細通知について】 ○市長記者会見 ○市ホームページ掲載 ○市役所だより掲載(道新・苫民) ○フェイスブック掲載 ○航路下三地区へ周知(郵送) </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【訓練情報について】 ○市ホームページ掲載 ○フェイスブック掲載 【緊急時等情報について(緊急時)】 ○市長記者会見 ○市ホームページ掲載 </div>
関係機関協議及び連絡体制	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 【概略通知の報告】 ○航路下三地区代表 ○市議会 ○商工会議所等の関係機関 (持参・郵送) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 【庁内関係部署との調整等及び緊急連絡体制の確認】 ○苫小牧市在日米軍再編問題対策会議 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【事件・事故、災害時等の連絡体制配備の検討・確認】 ○米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会 ○千歳基地に係る米軍航空事故等連絡会議 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 【詳細通知の説明】 ○市議会総合開発特別委員会開催 ○航空機騒音対策協議会開催 ○商工会議所等の関係機関 (持参・郵送) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 【現地連絡本部設置】 ○北海道防衛局 ※現地連絡本部体制 《住民対応》 0123-23-6615 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 【苫小牧市連絡体制配備】 ○事件・事故、災害等への対応 ○苦情・問い合わせ対応 《住民対応 苫小牧市連絡先》 総合政策部まちづくり推進室 空港政策課 直通32-6083 ↓ 市民生活部危機管理室 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 【訓練終了について】 ○市長記者会見 ○市ホームページ掲載 ○市役所だより掲載(道新・苫民) ○フェイスブック掲載 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 訓練に係る体制等の総括 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【総括の報告】 ○市議会総合開発特別委員会 ○航空機騒音対策協議会 ○商工会議所等の関係機関 (持参・郵送) </div>
騒音測定	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【騒音調査体制の協議(臨時測定局箇所、測定日程等)】 ○北海道防衛局、北海道、苫小牧市 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【騒音調査の実施】 ○北海道防衛局 ○北海道 ○苫小牧市 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【騒音調査の公表】 </div>

平成30年4月訓練移転に伴う騒音測定地点



◆ 米軍再編に係る各基地の訓練移転経過 ◆

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考
18	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加):1回程度			H19.1.11通知、3月を目途とし回数 の明記はないが1回と思われる		
	築城	H19.3.5(月)～3.8(木)	F15×4機 54人	I	嘉手納	道の 連絡会議	
	計	築城:1回		I:1回	嘉手納:1回	1基地派遣	
19	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加):1回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加):3回程度			H19.1.31通知		
	小松	H19.5.16(水)～5.23(水)	F15×5機 約80人	I	嘉手納	2名派遣	19日土曜・20日日曜の訓練は行われていない。
	築城	H19.6.18(月)～6.22(金)	FA18×5機 39人	I	岩国	無	
	三沢	H19.7.16(月)～7.21(土)	F15×5機 約80人 F16×4機	I	嘉手納 三沢	2名派遣	16日祝日・21日土曜の訓練は行われていない
	新田原	H19.9.3(月)～9.5(水)	F15×2機 14人	I	嘉手納	2名派遣	
	百里	H19.10.15(月)～10.19(金)	F16×5機 77人	I	三沢	2名派遣	
	小松	H19.11.5(月)～11.16(金)	F15×12機 約180人	Ⅱ	嘉手納	無	F15事故調査のため中止
	百里	H20.1.15(火)～1.18(金)	F16×5機 85人	I	三沢	無	
	新田原	H20.2.12(火)～2.15(金)	FA18×2機 4人	I	岩国	無	
	千歳	H20.2.25(月)～2.28(木)	FA18×4機 13人	I	岩国	2名派遣	悪天候のため午前1回2日の訓練
		千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:1回 百里:2回 新田原:2回 計:8回	I:8回 Ⅱ:0回	三沢:3回 岩国:3回 嘉手納:3回	5基地派遣		
20	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加):1回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加):併せて10回程度			H20.6.20通知		
	三沢	H20.7.23(水)～7.30(水)	F15×6機 約80人	Ⅱ	嘉手納	2名派遣	26日土曜・27日日曜の訓練は行われていない。
	新田原	H20.9.2(火)～9.4(木)	F15×2機 18人	I	嘉手納	無	
	小松	H20.12.1(月)～12.5(金)	F16×6機 約80人	Ⅱ	三沢	無	
	千歳	H20.12.8(月)～12.12(金)	F15×5機 72人	I	嘉手納	2名派遣	
	新田原	H21.2.23(月)～2.27(金)	F15×5機 81人	I	嘉手納	無	
		千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:0回 百里:0回 新田原:2回 計:5回	I:3回 Ⅱ:2回	三沢:1回 岩国:0回 嘉手納:4回	2基地派遣		
21	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加):1回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加):3回程度			H21.1.28通知		
	千歳	H21.4.20(月)～4.23(木)	FA18×5機 32人	I	岩国	2名派遣	
	三沢	H21.7.25(土)～8.1(土)	FA18×7機 約70人	Ⅱ	岩国	無	7/25・26・8/1の土日の訓練は行われていない。
	百里	H21.10.2(金)～10.9(金)	F15×5機 83人	I	嘉手納	無	機材の点検及び天候不良のため、訓練は全て中止。テスト飛行1回のみ。
	小松	H21.11.14(土)～11.20(金)	FA18×7機 F16×5機 約180人	Ⅱ	①岩国 ②三沢	無	7/14・15の土日の訓練は行われていない。
	百里	H22.1.29(金)～2.5(金)	F15×6機 87人	Ⅱ	嘉手納	無	1/30・31の土日の訓練は行われていない。
	三沢	H22.2.27(土)～3.12(金)	FA18×8機 約150人 F16×4機	Ⅱ	岩国	無	2/27・28,3/6・7の土日の訓練は行われていない。 千歳基地F15が空域で訓練に参加
	築城	H22.3.5(金)～3.12(金)	F16×5機 約90人	I	三沢	無	3/6・7の土日の訓練は行われていない。
		千歳:1回 小松:2回 三沢:2回 築城:1回 百里:2回 新田原:0回 計:8回	I:3回 Ⅱ:4回	三沢:2回 岩国:4回 嘉手納:2回	1基地派遣		
22	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) タイプⅠ・Ⅱあわせて15回程度			H22.1.29通知		
	小松	H22.6.5(土)～6.18(金)	FA18×10機 約180人	Ⅱ	岩国	無	6/12・13の土日の訓練は行われていない。
	三沢	H22.10.15(金)～10.23(土)	FA18×9機 約150人 (計画:10機 約160人)	Ⅱ	岩国	無	千歳基地F15が空域で訓練に参加 土日の訓練は行われていない。
	千歳	H22.11.8(月)～11.19(金)	F15×12機 約170人 (計画:12機 約190人)	Ⅱ	嘉手納	2名派遣	三沢基地F2が空域で訓練に参加。 土日の訓練は行われていない。
	小松	H22.12.1(水)～12.11(土)	F16×12機 約200人	Ⅱ	三沢	無	日米共同統合演習の一部として実施されたため土日の訓練有り。
		千歳:1回 小松:2回 三沢:1回 築城:0回 百里:0回 新田原:0回 計:4回	I:0回 Ⅱ:4回	三沢:1回 岩国:2回 嘉手納:1回	1基地派遣		

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
23	計画	下半期に5回程度を計画予定 そのうち、グアムへの訓練移転を2～3回程度を目標に計画予定					H23.10.4通知	
	築城	H23.7.8(金)～7.15(金)	F16×6機 約90人	II	三沢	無	7/9・10の土日の訓練は行われていない。	
	グアム	H23.10.10(月)～10.31(月) (実績:H23.10.10～10.28)	FA18×20機 約400人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった2週間以上の訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H23.12.1(木)～12.18(日) (実績:H23.12.5～12.19)	FA18×20機 約650人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H24.2.6(月)～2.24(金)	F15×18機 約500人	グアム	嘉手納	無		
	計	千歳:0回 小松:0回 三沢:0回 築城:1回 百里:1回 新田原:0回 グアム:3回 計:5回	FA18×6機 AV-8B×3機 約90人	II	岩国	無		I:0回 三沢:1回 II:2回 岩国:3回 グアム:3回 嘉手納:1回 派遣無し
24	計画	10回程度を計画予定 そのうち、グアムへの訓練移転を5回程度を目標に計画予定					H24.3.22通知	
	グアム	H24.5.14(月)～6.8(金)	FA18×20機 約600人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	千歳	H24.9.5(水)～9.7(金)	FA18×4機 約20人	I	岩国	2名派遣		
	グアム	H24.9.27(木)～10.25(木)	FA18×20機 約600人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H24.11.29(木)～12.18(火)	FA18×20機 MV-22×4機 約880人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	新田原	H25.1.14(月)～1.18(金)	FA18×6機 約90人	II	岩国	無		
	グアム	H25.1.21(月)～1.30(水)	F16×14機 約190人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	計	千歳:1回 小松:0回 三沢:0回 築城:0回 百里:0回 新田原:1回 グアム:5回 計:7回			I:1回 三沢:1回 II:1回 岩国:5回 グアム:5回 嘉手納:1回	1基地派遣		
25	計画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H25.3.27通知	
	新田原	H25.6.17(月)～6.21(金)	FA18×8機 約120人	II	岩国	無	台風接近のため17～19日で終了	
	千歳	H25.7.8(月)～7.12(金)	F16×6機 約80人	II	三沢	1名派遣		
	グアム	H25.7.10(水)～8.2(金)	FA18×20機 約550人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25.8.12(月)～8.23(金)	F15×18機 約340人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場の訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25.10.28(月)～11.8(金)	F16×14機 約190人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25.12.2(月)～12.20(金)	FA18×20機 MV-22×4機 約1,120	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25.12.2(月)～12.20(金)	F15×14機 FA18×6機 約290人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	小松	H25.12.7(土)～12.14(土)	F15×6機 約90人	II	嘉手納	無	悪天候のため9日、11日のみ実施	
	グアム	H26.2.10(月)～2.28(金)	F16×12機 約260人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	計	千歳:1回 小松:1回 三沢:0回 築城:0回 百里:0回 新田原:1回 グアム:7回 計:10回			I:0回 三沢:3回 II:3回 岩国:3回 グアム:7回 嘉手納:4回	1基地派遣		

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
26	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H26. 3. 28通知	
	三 沢	H26. 6. 12(木)～6. 24(火)	FA18×10機 約180人	II	岩国	無	千歳基地F15が戦闘機戦闘訓練及び空対地射撃訓練に参加。	
	グアム	H26. 6. 19(木)～7. 10(木)	F15×16機 約320人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H26. 9. 5(金)～9. 26(金)	F15×16機 約320人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H26. 9. 15(月)～10. 7(火)	FA18×16機 MV22×4機 約1,140人	グアム	岩国	無	岩国飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	新田原	H26. 10. 18(土)～10. 31(金)	F15×12機 約200人	II	嘉手納	無		
	小 松	H26. 11. 7(金)～11. 20(木)	F16×8機 約140人	II	三沢	無		
	グアム	H26. 12. 3(水)～12. 19(金)	F15×18機 約400人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27. 2. 2(月)～2. 28(金)	F16×14機 約400人	グアム	三沢	無	三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27. 2. 9(月)～2. 28(金)	F15×18機 約410人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	百 里	H27. 3. 9(月)～3. 21(土)	FA18×5機 約60人	II	岩国	無		
計	千歳:0回 小松:1回 三沢:1回 築城:0回 百里:1回 新田原:1回 グアム:6回 計:10回		I:0回 II:4回 グアム:6回	三沢:2回 岩国:3回 嘉手納:5回	派遣無し			
27	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H27. 3. 25通知	
	グアム	H27. 7. 13(月)～8. 7(金)	FA18×10機 約240人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27. 8. 17(月)～9. 4(金)	FA18×10機 約260人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	築 城	H27. 8. 21(金)～9. 3(木)	F15×12機 約190人	II	嘉手納	無		
	百 里	H27. 9. 7(月)～9. 18(金)	FA-18×5機 約80人	II	岩国	無		
	グアム	H27. 9. 11(金)～10. 8(木)	FA-18×10機 EA-18×5機 約440人	グアム	岩国 三沢	無	岩国飛行場及び三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	三 沢	H27. 12. 1(火)～12. 18(金)	F-15×12機 約300人	II	嘉手納	無	千歳基地F15が戦闘機戦闘訓練に参加。	
	グアム	H27. 12. 2(水)～12. 18(金)	FA-18×10機 EA-6B×5機 約420人	グアム	岩国	無	岩国飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	新田原	H27. 12. 8(火)～12. 11(金)	F-15×4機 約50人	I	嘉手納	無		
	千 歳	H28. 1. 12(火)～1. 22(金)	FA-18×5機 約70人	II	岩国	1名派遣		
	グアム	H28. 2. 1(月)～2. 28(日)	F-16×14機 約280人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H28. 2. 7(日)～2. 28(日)	F-15×18機 約460人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	小 松	H28. 3. 7(月)～3. 18(金)	FA-18×6機 約70人	II	岩国	無		
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:1回 百里:1回 新田原:1回 グアム:6回 計:12回		I:1回 II:5回 グアム:6回	三沢:2回 岩国:7回 嘉手納:4回	1基地派遣			

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考
28	計 画 グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定						H28.4.4通知
	グアム	H28.7.19(火)～8.12(金)	EA-18G×5機 約190人	グアム	三沢	無	三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等への移転
	小松	H28.7.25(月)～7.29(金)	F-15×5機 約90人	I	嘉手納	無	
	グアム	H28.9.8(木)～9.23(金)	F-15×5機 EA-18G×5機 約400人	グアム	嘉手納 三沢	無	嘉手納飛行場及び三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転
	グアム	H28.9.8(木)～9.27(火)	F-15×12機 約340人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転
	千歳	H28.12.5(月)～12.16(金)	AV-8B×4機 約90人	II	岩国	1名派遣	
	グアム	H29.2.15(水)～3.3(金)	F-15×12機 FA-18×8機 約700人	グアム	嘉手納 岩国	無	嘉手納飛行場及び岩国飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転
	グアム	H29.2.15(水)～3.3(金)	F-16×14機 EA-18×6機 約440人	グアム	三沢	無	三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転
	計	千歳:1回 小松:1回 三沢:0回 築城:0回 百里:0回 新田原:0回 グアム:5回 計:7回		I:1回 II:1回 グアム:5回	三沢:3回 岩国:2回 嘉手納:4回	1基地派遣	
29	計 画 グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定						H29.3.29通知
	グアム	H29.4.20(木)～5.8(月)	F-15×14機 約270人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転
	三沢	H29.7.7(金)～7.14(金)	F-15×6機 約160人	II	嘉手納	無	
	百里	H29.7.7(金)～7.21(金)	FA-18×6機 約140人	II	岩国	無	
	築城	H29.9.30(土)～10.7(土)	F-16×6機 約100人	II	三沢	無	
	新田原	H30.1.19(金)～1.26(金)	F-15×6機 約140人	II	嘉手納	無	米軍の運用上の都合(火山活動が飛行の安全に影響を及ぼす可能性があるため)中止
	百里	H30.1.22(月)～1.26(金)	F-16×5機 約100人	I	三沢	無	米軍の運用上の都合(米政府の予算措置の関係上)により中止
	グアム	H30.2.8(木)～3.6(火)	F-15×12機 FA-18×8機 約660人	グアム	嘉手納 岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転
	グアム	H30.2.12(月)～3.9(金)	F-16×14機 約300人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転
	計	千歳:0回 小松:0回 三沢:1回 築城:1回 百里:1回 新田原:0回 グアム:3回 計:6回		I:0回 II:3回 グアム:3回	三沢:2回 岩国:2回 嘉手納:3回	0基地派遣	
30	計 画 グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定						H30.3.16通知
	百里	H30.4.6(金)～4.12(木)	FA-18×5機 約60人	I	岩国	無	
	千歳	H30.4.23(月)～4.27(金)	F-16×6機 約100人	II	三沢	1名派遣	
		計	千歳:1回 小松:0回 三沢:0回 築城:0回 百里:1回 新田原:0回 グアム:0回 計:2回		I:1回 II:1回 グアム:0回	三沢:1回 岩国:1回 嘉手納:0回	1基地派遣

築城基地訓練移転調査結果

1 訓練概要

- | | |
|----------|--|
| (1) 訓練時期 | 平成29年9月30日(土)～10月7日(土) ※土曜日及び日曜日には行わない |
| (2) 訓練形態 | タイプⅡ |
| (3) 参加部隊 | [米軍]第35戦闘航空団(三沢)
[自衛隊]第8航空団(築城)、西部航空警戒管制団(春日) |
| (4) 演練項目 | 戦闘機戦闘訓練等 |
| (5) 訓練空域 | 九州北方空域及び九州西方空域 |
| (6) 参加規模 | [米軍] F-16×6機程度、人員100名程度
[自衛隊] F-2×4機程度 |

2 調査結果

	九州防衛局	築上町	みやこ町
係日る米協共同に訓練について	○平成19年2月26日締結 九州防衛局、築上町、行橋市、みやこ町	○平成19年2月26日締結 九州防衛局、築上町、行橋市、みやこ町	○平成19年2月26日締結 九州防衛局、築上町、行橋市、みやこ町
住民周知について	○公表 9月22日	○9月22日第3回築上町議会定例会にて議会議員全員へ資料配布 ○9月22日に地元基地対策委員会の会長へ概要説明 ○9月25日に地元基地対策委員会の各委員へ内容を通知 ○9月23日築上町HPに掲載 ○9月30日及び10月1日に防災無線にて町民に周知	○9月22日に議長及び基地対策特別委員長へ面会連絡 ○9月22日に地元基地対策委員会の会長へ電話連絡 ○9月22日に第5回みやこ町議会定例会で口頭連絡
に米兵の行動把握	○米軍人宿泊先:基地外約100名程度 ○米兵滞在期間中は、宿泊地の巡回を実施(1900～2300)	○築城基地内に九州防衛局が連絡本部を設置して対応。緊急連絡先を企画課長とした連絡体制 ○特別な行動把握体制は設けていない	○築城基地内に九州防衛局が連絡本部を設置して対応。緊急連絡先を行政経営課長とした連絡体制 ○特別な行動把握体制は設けていない
騒音について	○騒音測定体制 ・固定測定局6ヶ所で測定(築上町2箇所、みやこ町2箇所、行橋市2箇所) ・臨時測定局:実施せず ○騒音苦情件数 0件	○訓練移転に対する特別な測定はしていないが、町内2箇所ですべて常時測定を行っている ○九州防衛局が6箇所ですべて測定(常時計測地点のみ)(築上町2箇所、みやこ町2箇所、行橋市2箇所) ○騒音苦情件数 0件	○訓練移転に対する特別な測定はしていないが、町内1箇所ですべて常時測定を行っている ○九州防衛局が6箇所ですべて測定(常時計測地点のみ)(築上町2箇所、みやこ町2箇所、行橋市2箇所) ○騒音苦情件数 0件

(お知らせ)

平成30年1月12日
防 衛 省

米軍再編に係る嘉手納飛行場から新田原基地への訓練移転に関する
訓練計画概要について

米軍再編に係る嘉手納飛行場から新田原基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は83回目（国内49回、グアム等34回）となり、国内への訓練移転は、平成18年5月の再編実施のための日米のロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するために行われるものです。

- 期 間：平成30年1月19日（金）～1月26日（金）
（ただし、土、日曜日は、訓練を行わない。）
- 参 加 部 隊：〔米軍〕
第18航空団（嘉手納）
〔航空自衛隊〕
第5航空団（新田原）、西部航空警戒管制団（春日）
- 使 用 基 地：新田原基地
- 演 練 項 目：戦闘機戦闘訓練等
- 使用訓練空域：四国沖空域及び九州西方空域
- 参 加 規 模：タイプⅡ
〔米軍〕
F-15×6機程度、人員140名程度
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来する可能性あり
〔航空自衛隊〕
F-15×4機程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成30年1月22日

防 衛 省

米軍再編に係る嘉手納飛行場から新田原基地への訓練移転の中止に
ついて

米軍再編に係る嘉手納飛行場から新田原基地への訓練移転(共同訓練)については、平成30年1月19日(金)～1月26日(金)の間において実施を予定しておりましたが、米軍の運用上の都合(火山活動が飛行の安全に影響を及ぼす可能性があるため)により中止となりましたので、お知らせします。

以 上

(お知らせ)

平成30年1月12日
防 衛 省

米軍再編に係る三沢飛行場から百里基地への訓練移転に関する訓練
計画概要について

米軍再編に係る三沢飛行場から百里基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は84回目（国内50回、グアム等34回）となり、国内への訓練移転は、平成18年5月の再編実施のための日米のロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するために行われるものです。

- 期 間：平成30年1月22日（月）～1月26日（金）
- 参 加 部 隊：〔米軍〕
第35戦闘航空団（三沢）
〔航空自衛隊〕
第7航空団（百里）、中部航空警戒管制団（入間）
- 使 用 基 地：百里基地
- 演 練 項 目：戦闘機戦闘訓練等
- 使用訓練空域：百里沖空域
- 参 加 規 模：タイプI
〔米軍〕
F-16×5機程度、人員100名程度
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来する可能性あり
〔航空自衛隊〕
F-4×4機程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成30年1月22日
防 衛 省

米軍再編に係る三沢飛行場から百里基地への訓練移転の中止について

米軍再編に係る三沢飛行場から百里基地への訓練移転（共同訓練）については、平成30年1月22日（月）～1月26日（金）の間において実施を予定しておりましたが、米軍の運用上の都合（米国政府の予算措置の関係上）により中止となりましたので、お知らせします。

以 上

(お知らせ)

平成30年2月2日
防 衛 省

米軍再編に係る嘉手納飛行場及び岩国飛行場からグアム等への訓練
移転に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る嘉手納飛行場及び岩国飛行場からグアム等への訓練移転(単独訓練)に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は83回目(国内48回、グアム等35回)となり、グアム等への訓練移転は、平成23年1月及び10月の日米合同委員会合意に基づき、本来であれば、嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練を、グアム等へ移転するものです。

- 訓練期間：平成30年2月8日(木)～3月6日(火)
- 参加部隊：第18航空団(嘉手納)
第12海兵航空群(岩国)
- 訓練場所：グアム島のアンダーセン空軍基地及びその周辺区域
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練
- 参加規模：F-15×12機程度、FA-18×8機程度、
空中給油機×2機、早期警戒管制機×2機 等
人員660名程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成30年2月2日
防 衛 省

米軍再編に係る三沢飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練
計画概要について

米軍再編に係る三沢飛行場からグアム等への訓練移転(単独訓練)に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は84回目(国内48回、グアム等36回)となり、グアム等への訓練移転は、平成23年1月及び10月の日米合同委員会合意に基づき、本来であれば、嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練を、グアム等へ移転するものです。

- 訓練期間：平成30年2月12日(月)～3月9日(金)
- 参加部隊：第35戦闘航空団(三沢)
- 訓練場所：グアム島のアンダーセン空軍基地及び北マリアナ諸島の
ファラロン・デ・メディニラ対空地射爆撃場
- 演練項目：空対地射爆撃訓練
- 参加規模：F-16×14機程度 等
人員300名程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成30年3月26日
防 衛 省

米軍再編に係る岩国飛行場から百里基地への訓練移転に関する訓練
計画概要について

米軍再編に係る岩国飛行場から百里基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は85回目（国内49回、グアム等36回）となり、国内への訓練移転は、平成18年5月の再編実施のための日米のロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するために行われるものです。

- 期 間：平成30年4月6日（金）～4月12日（木）
（ただし、土、日曜日は、訓練を行わない。）
- 参 加 部 隊：〔米軍〕
第5空母航空団（岩国）
〔航空自衛隊〕
第7航空団（百里）、中部航空警戒管制団（入間）
- 使 用 基 地：百里基地
- 演 練 項 目：戦闘機戦闘訓練等
- 使用訓練空域：百里沖空域
- 参 加 規 模：タイプI
〔米軍〕
FA-18×5機程度、人員60名程度
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来する予定
〔航空自衛隊〕
F-4×4機程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

